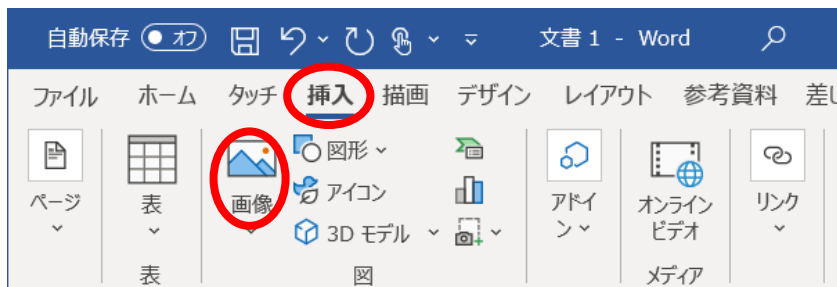


Word 文書への写真の挿入

Word 文書に写真を挿入すると、より迫力ある文書になります。

写真を挿入するには、Word の「挿入」リボンの「画像」コマンドをクリックし、写真を指定します。すると、カーソルのある場所に写真が挿入されます。



写真を挿入した状態では、写真の移動や大きさを変えることができません。これらを行うために、「文字列の折り返し」の設定が必要です。

< 「文字列の折り返し」の設定 >

- ① 挿入した写真をクリックし、写真が選択された状態にする（写真の外周に○印が表示される）
- ② 右上に表示されるアイコンをクリック
- ③ 表示されるメニュー内のボタンの1つをクリックすると、ボタンの機能に応じて文章と写真の配置が変わる
 - ✓ 写真を挿入した時点では、「行内」が設定されており、行と行の間に写真が挿入される
 - ✓ 「文字列の折り返し」欄のボタンをポイントするとそれぞれの機能が表示される。各ボタンの機能は下図の通り



文字列の折り返しの設定を行うと、写真の移動や大きさの変更ができるようになります。

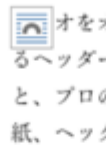
- ① 写真の移動：写真が選択された状態（写真の外周に○印が表示される）でドラッグ&ペースト（写真をクリックしたまま移動）する
- ② 大きさの変更：写真が選択された状態で、4隅の○印の1つにマウスを置くと斜め2方向の矢印が表示される。その状態でドラッグ&ペースト（クリックしたまま、矢印の方向に移動）する。
（4隅以外の○印で行うと、写真が縦横のいずれかに拡張/縮小され、縦横比が維持されない）

< 「文字列の折り返し」 ボタンの機能 >

四角

図形の周りに文字列が、四角形に文字が図画像を避けて回り込む。

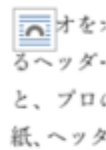
伝えたい内容を明確に表現できます。[オンライン] それに応じた埋め込みコードの形式で貼り付けて最適なビデオをオンラインで検索しているヘッダー、フッター、表紙、テキストの文書を作成できます。たとえば、クリックしてから、それぞれのギャラリーを使って、文書全体の統一感を出すこともできます。



狭く

「四角形」より少し図形と文字列の間隔が狭まる

伝えたい内容を明確に表現できます。[オンライン] それに応じた埋め込みコードの形式で貼り付けて最適なビデオをオンラインで検索しているヘッダー、フッター、表紙、テキストの文書を作成できます。たとえば、クリックしてから、それぞれのギャラリーを使って、文書全体の統一感を出すこともできます。



内部

「四角形」と同様。画像の背景を透明にすると、文字列が画像の枠内に入り込みます。

ビデオを使うと、伝えたい内容
したいビデオ キーワード Word- に用
キーワード Word- に用
ビデオを使うと、伝えたい内容
したいビデオ キーワード Word- に用
キーワード Word- に用
ビデオを使うと、伝えたい内容
したいビデオ キーワード Word- に用
キーワード Word- に用



上下

文字列が図形の上と下に回り込む。

伝えたい内容を明確に表現できます。[オンライン] それに応じた埋め込みコードの形式で貼り



最適なビデオをオンラインで検索すること
ているヘッダー、フッター、表紙、テキ

背面

図形が文字列の下に行くので文章が見える。

れに応じた埋め込みコードの形式で
適なビデオをオンラインで検索
いるヘッダー、フッター、表紙、テ
えの文書を作成できます。たとえば
:クリックしてから、それぞれのギャ
使って、文書全体の統一感を出すこ



前面

画像が文字列の上に行くので、文章が隠れて見えなくなる。

れに応じた埋め込みコードの形式で
適なビデオをオンラインで検索
いるヘッダー、フッター、表紙、テ
えの文書を作成できます。たとえば
:クリックしてから、それぞれのギャ
使って、文書全体の統一感を出すこ
やグラフ、SmartArt、グラフィックが

